

地域包括支援センター・福祉総合相談センター

体制変更2年立ちました

今年の桜は入学式に合わせたかのように咲き誇ってくれましたが、雨が続き残念な日々も続いています。

地域包括支援センタートータスのセンター長として2年が経ちました。そして包括トータスに、福祉総合相談センターの機能が加わって2年が経ちました。たった2年ですが、この2年は慌ただしい？ 充実した？ などと表現したら良いのか分からないのですが、中身の濃い2年でした。

そして今年から新しい保健師の大関博美さんを迎え、さらに飛躍していきたいと考えております。(もちろん、私自身のセンター長としての職務もしっかりとこなせるようにならなければなりません)そんな私たち地域包括支援センターについて、今、福祉総合相談センター担当職員として、私たちがの中で一番、障がい者と関わり、日々奮闘してもらっている若林さんと、今まで一番新しいメンバーとしてコツコツと仕事をこなしてくれており、今年から地域包括支援センター職員として先輩となる鶴岡友子さんから、私たちの仕事についてや、考え等をみなさんに聞いていただければと思います。



地区福祉総合相談センターの仕事について

地域包括支援センタートータスが地域包括支援センター業務にプラスし、福祉総合相談センター業務の委託を受けてから、2年が過ぎました。高齢者の介護や福祉などの相談支援を専門とする機関に、世代や分野を問わない福祉の総合相談の窓口としての役割も加わったということです。

なぜ、地区福祉総合相談センターを作る必要があったかという点、少子高齢化や人口減少、



社会福祉法人 鶴心会

特別養護老人ホームトータス
トータスデイサービスセンター
トータス訪問介護ステーション
TEL 0436-50-6161
トータス居宅介護支援事業所
TEL 0436-50-6511
市原市地域包括支援センター・トータス
TEL 0436-50-6262
デイサービスセンター鶴舞温泉げんき館
TEL 0436-88-2655

Web サイトもご覧ください
http://www.ctg.or.jp/



過疎化に伴い、社会が複雑化してきています。高齢者の1人暮らしや1つの家に高齢者と障害のある子ども等で暮らす家庭、介護と育児を抱えるシングルマザーやファミリー、貧困や、引きこもり等、様々な事情でいくつもの問題を抱える家庭が増えています。以前は、高齢者、障害者、子ども、生活困窮のそれぞれ専門機関が相談対応をしてくれましたが、複雑な事情をいくつも抱える家庭が増え、制度と制度の狭間の人は支援できないという問題が出てきました。それぞれの専門機関に、相談者が自身で相談し問題を解決する必要があったので、どこに何を相談すれば良いか、困ってしまう人もいました。

南総西・南総東・加茂が担当です。新興住宅地や商店街、水と緑豊かな里山風景が広がる農村・山村地域です。

2年前に制度はスタートしましたが、経験も他の機関とも繋がりがなかった為、手探りで相談に対応させてもらって来ました。行政機関や医療機関、障害者相談支援事業所やサービス事業所、社会福祉協議会、成年後見人、民生委員、地域住民、民間事業者や商店等々、多くの人の繋がりが協力によって、地区福祉総合相談センターの仕事は成り立っています。今年度は3年目となりますが、未だに解決に結びつかない問題も多くあります。新しい相談も次々に入ってくると思われませんが、相談者と一緒に考え、悩みながら、焦らず地道に一つ一つ対応させて頂きたいと思っています。

地域包括支援センタートータス (地区福祉総合相談センター)
若林 純子

地域包括支援センタートータスに配属されて

今年5月で、地域包括支援センタートータスへ配属され、ちょうど丸3年が経ちました。

包括へ配属される前は、隣の鶴舞温泉げんき館で相談員として勤務していました。げんき館相談員当時、恥ずかしながら私は包括の業務内容をきちんと把握できていませんでした。デイサービスご利用者の担当をされ

ている方が所属していること、高齢者の相談窓口であるという大まかなことぐらいで…。いざ自分が包括へ配属されてみると思っていた以上の業務内容に衝撃を受けました。

地域包括支援センターでの主な業務としては、総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的ケアマネジメントになります。包括では、デスクワークもありますが外に出る機会も多くあります。緊急対応も珍しくありません。配属早々、独居高齢者の安否確認のため先輩職員と訪問し救急搬送につなげたり、また翌日には自殺企図がある方の自宅を訪問したり。包括は高齢者のみではなくあらゆる世代の相談窓口になっており相談内容も様々です。果たして自分がこのような職場で勤務していけるのだろうかと思ふ配属初日から非常に不安感いっぱいであったことを今でも覚えています。

しかし、そんなこんなで早3年が経過しました。自分の知識と経験、対応力や応用力などあらゆる物の乏しさに落ち込む場面も多くありましたが、そんな時に経験豊富な地域包括支援センタートータスの先輩方が支えて下さり、ここまで突っ走ってこられたのだと強く感じています。

包括では三職種(社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師)が勤務しています。専門職からのアドバイスをいただくことで、自分一人では思いつかないような気づきができたり対応方法を知ることができます。大

変なケースでは一人ではなく、チームとして包括で情報共有しながら対応しています。自分自身が未熟で苦労することもありますが、やりがいはずも大きい仕事であると思います。まだまだ勉強しなくてはならないことばかりですが、自分の弱みだけでなく、強みになる所も見つけながら日々業務にあたっています。と思っています。

地域包括支援センタートータス 鶴岡 友子

包括トータスは現在全員女性職員で頑張っています！何かお困りごとがあれば包括トータスまでご相談ください。

地域包括支援センタートータス センター長 木村 由起子

5月30日まで絶賛開催中

西山庭園画廊 企画展

市原市鶴舞 260 西山庭園内 10:30~14:30

第5回鶴舞写真コンクール「車椅子の道」

ホープラザ2F 市原市鶴舞 303 10:30~17:00



2階フロアでは久しぶりのお花見ドライブへ行って来ました。今年の桜は開花が遅く、予定していた日では残念ながら蕾も硬く、開く気配もなく：桜が咲いていない状態でした。なので公園に寄りお散歩や上総久保駅での菜の花鑑賞と走り行く小湊鉄道を眺めたりのドライブとなりましたが、久しぶりに外出した事で利用者皆さんの笑顔が見

お花見ドライブ



受けられたので出掛けて良かったですと思います。公園での散策は高台から望む景色を見て新鮮な空気と会話を楽しく過ごしました。菜の花鑑賞では、いつもあまりお話ししないご利用者から「気持ちが良いね」「黄色がキレイね」「この菜の花持ち帰りたいわ」なんて声が聞かれ喜ばれている姿が見られとても嬉しく思いました。



お花見ドライブでは桜が見れませんでしたので、リベンジとして後日お天気の良い日に施設周辺の桜で再度お散歩しながらお花見をしました。

少しずつ暖かくなってお散歩も出来る季節となり、気持ちも晴れやかに気分爽快になったのではないかと思います。

ご利用者様に明るい笑顔を見せてもらえるように来年は満開の桜を目指し！企画をまた考えたいと思います。

副介護長 白井 克彦



西山庭園お茶会

鶴舞の街並みが桜色に彩られた4月7日、西山庭園の茶室で菊地社中の皆様によるお茶会が催されました。

入所されているご利用者や鶴舞にお住まいの通所に通うご利用者等、多くの方が参加され、色鮮やかな着物を纏った皆様からのおもてなし、美味しい抹茶と桜色のお饅頭も頂き、笑顔満開のお茶会となりました。菊地先生、菊地社中の皆様、ありがとうございました。



満開の桜の木

鶴舞温泉げんき館

4月のゲームとして、桜満開ゲームを行いました。単語を分解して、桜の花びらに一字だったり二文字だったりを書き、「春の運動会」だったら「春」「の運」「動」「会」のようです。バラバラに置き、「春といえど何でしょうか？」というお題から言葉を導き出して、一つの花にしていきます。そして、たくさん作った花を桜の木に付けて、寂しかった木を満開にさせます。

「河津桜」「ソメイヨシノ」「エイプリルフル」「入学式」「花粉症」「ふきの10(とう)」とちょっと捻ったものもありましたが、順調に単語をみつけていきます。最後、「PA」「上野」「RK」の書かれた花びらが残り、「なんだろう？入学式があるからPTAの間違いじゃない？」「上野だからパンダ？わかんないね。」と頭をフル回転させて考えていました。ついには「上野、上野：上野発の夜行列車」



と連想ゲームのようになって歌い出し、周りの方にも波及して、大合唱となりました。そのうちどなたかが「もしかして上野パーク、上野公園のことじゃない？」と口にして、見事正解にたどり着き、桜の木を満開にすることができました。最後は皆で森山直太郎の「さくら」を口ずさみ、拍手とともに開きとなりました。

介護職 井上 芳江

春がきた♪

4月に入り、高滝湖周辺に桜を見に行ってきました。今年は例年に比べ、少し遅い開花でしたが、バスハイク初日からとても綺麗に咲いていて、春が来たことを感じました。ご利用者も朝から楽しみにしてくれていたようで、「何時に行くの？」等の声が聞かれました。

高滝湖へ行く道中も、「みんなでお出かけするのは楽しいわ」「自分じゃ来れないから嬉しい



ね」等の会話が飛び交っており、併せて春の景色を楽しみながらの時間となりました。いざ目的地に着くと、天気が良かったこともあり、満開の桜を楽しむことができました。周辺をゆっくりドライブし、最後は見事な岩ツツジが咲いている場所へ行って、げんき館のお花見ドライブは終わりです。

なかなかお出かけ等ができない状況ではありますが、少しでも季節を感じていただけていたらいなと思えました。

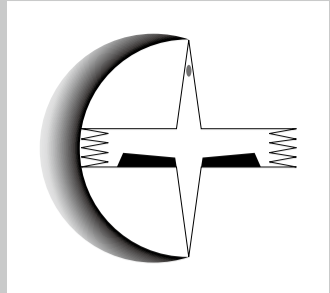
介護職 鈴木 恵美



介護老人保健施設

クレイン

医療法人社団 得心会



通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション
訪問看護ステーション

令和6年度介護報酬改定

私共のような介護サービス事業所にとって、令和6年度は制度改定で始まり、医療機関に支払われる診療報酬は2年毎に、介護保険事業所に支払われる介護報酬は3年毎に改定されます。令和6年度は障害福祉サービス等報酬も併せて、トリプル改定となりました。

令和6年度の介護報酬改定は、過去二番目に高い水準でのプラス改定となりました。コロナ禍における多数の介護サービス事業所の倒産や経営難、ロシア・ウクライナ情勢等に起因する物価高騰などによる、マイナスの現状から抜け出すためのプラス改定と言えるかもしれません。

前回、令和3年度の介護報酬改定では、科学的介護の推進や、褥瘡マネジメント、排泄支援等の、それ以前には無かった新たな制度や仕組みの導入がありました。今回は、新規事項は多くなかったものの、令和3年度改定を一步進める形で、より細部を詰めた内容になっています。

医療機能

介護保健施設は、協力医療

機関を定めることになっていきます。これまで、協力医療機関との関係について定めはありませんでしたが、今回から、協力医療機関には3つの要件を満たすことが求められるようになりました。

①施設入所者の病状が急変した場合等において、相談対応を行う体制を常時確保していること

②施設から診療の求めがあった場合において、診療を行う体制を常時確保していること
③入院を要すると認められた入所者の入院を原則として受け入れる体制を確保していること

新型コロナウイルスの対応では、協力医療機関等の支援が十分に機能していなかった事例が数多くあったと聞きます。特に小規模事業所では対応が難しかったと考えられます。この改定により、介護事業所と医療機関との協力関係を改めて確認するよう明示されたことになりました。

また介護施設は、感染症に関する専門性を有する医療機関と連携し、新興感染症発生時における対応を取り決めるよう努めることとされました。

新型コロナウイルスをきっかけに、医療保険制度や介護保険制度も、次の段階の感染症対策へと変化しています。

口腔ケア

口腔ケアは、虫歯予防や口内環境を整えるだけでなく、歯周病菌などから全身への影響があることが明らかになってきています。高齢者施設での口腔ケアは、歯科医師や歯科衛生士の指導を受け実施することになっており、前回の制度改定から経過措置を経て、本年度に義務化されています。

今回の改定では、リハビリテーション・栄養ケア・口腔ケアを一体的に提供し、その成果を科学的介護情報システム(LIFE)に集約、分析結果を事業所にフィードバックすることになっています。現時点ではまだ科学的介護情報システムの実用性はいまひとつですが、データが集まるにつれ、介護の質、生活の質に寄与する情報が発信されるようになるのではないかと期待をしています。

生産性向上

約20年前、厚生労働省から介護人材の二〇二五年問題が提起されました。二〇二五年、

数の指標で明らかにしたいと考えています。

機器導入以外の生産性向上では、介護業務の役割分担による介護助手の活用、生産性向上推進委員会の設置が挙げられています。介護職員は入所者の生活全般を支援するだけでなく、広く業務に関わっていますが、本来、介護の専門性は身体介助やケアプランへの関与などにあります。そこで、衣類整理や環境衛生など、介護の専門性とは異なる業務を切り分け、介護助手に担ってもらいます。少しずつ業務分掌を再編していますが、介護職員が専門性を活かして働けるよう、もう一步踏み込んで業務の洗い出しを行っていきたいと思っています。

大きく三点、令和6年度介護報酬改定に触れました。制度改定には、改正も改善もあります。介護老人保健施設にとって、今回は比較的改正だったのかなと感じています。但し、入所者、利用者の皆様にも同じように感じて頂けたときに、改めて改正だったと言いたいと思います。

事務長 三好 明德

新入職員紹介

通所介護士 須田 恵子



私は、今年65歳になりました。子供は3人、孫は6人います。介護の仕事は経験がありますが、まだまだ勉強不足なので皆さんにご指導いただきながら日々成長していきたいと思っています。

◆好きな言葉

笑顔は周りの人を幸せにする。一期一会

◆趣味・特技など

園芸 フラダンス

通所介護士 齋藤 郷子



介護の仕事経験は4年あまりで、以前はデイサービスに従事していました。今回デイケアは初めてですが、利用者様の日々の暮らしや思いを想像し、安心してケアを受けていただけるよう優しく丁寧な仕事を心がけ、楽しみながら頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

◆好きな言葉

「今に感謝して、今できることをやるべきことをやろう」樹木希林 「あぁなんて素敵な日だ!!」ミセスグリーンアップル詞

◆趣味・特技など

映画鑑賞(主に邦画) 読書

入所介護士 河原崎 裕美



ご縁があったてクレインにて働く事になりました。どうぞよろしくお願いいたします。お気軽にお声を掛けてください。

◆好きな言葉

平和

◆趣味・特技など

ゲーム

通所だより

通所リハビリテーション(デイケア)では、要支援や要介護認定を受けた方を対象に心身機能の維持・回復のためのリハビリや身体介助、レクリエーションなどを提供し、日常生活の回復の支援を行っています。送迎中、利用者様より「職員さんは何時に来て仕事をしているの?」と質問されることがあります。そこで、通所リハの介護職員がどのような一日を過ごしているのか密着をしてみました。

7時45分から管理者を中心に、当日の予定や利用者様の情報を確認・共有をするためにミーティングを行い利用者様が気持ちよく一日を過ごしていただけたらというお出迎えの準備をします。また、利用者様のご自宅へお迎えに行く前にアルコールチェックを必ず行います。

8時、利用者様のご自宅へ出発。送迎車の乗降時では、安心・安全に乗り降り出来るように介助を行います。到着後、バイタル等(血圧・脈拍等)の健康チェック、入浴やトイレ介助、食事介助等の介護業務を中心に行います。午後には、壁画や吊るし飾り等の手作業、レクリエーション、月に一度行われている季節の行事を実施しています。レクリエーション担当以外の介護職員は、洗濯物や翌日のおしぼりやコップの準備、事務仕事等の業務を行っています。

利用者様のお帰りの時間前にトイレ誘導や帰り支度のお手伝いを行い、次回ご利用の日には元気な笑顔でお越しくださいるように利用者様のお見送りをします。お見送りの後、感染予防対策として、車椅子やシルバーカーの消毒、デイルーム内の机や椅子、パーステーションの消毒、トイレ掃除と

消毒を行います。消毒が終わった後、翌日の準備等を行います。帰ってきた送迎車の車内はドライバークラスまで消毒を行っています。17時前に帰りのミーティングを行い、片付けや翌日の準備が終わったら一日の業務は終了です。それでは、今日もお疲れさまでした。



こので一句

楽しんでに 千し物ダンス
春疾風 齋藤 克己
ねえ!見てよ 微笑むお臍
福寿草 佐藤 功

市原市認定『通いの場』

つるまいホープラザ5月開催予定
7日: 歌声喫茶(ハーモニカ)
10日: カラオケ喫茶(パーシズ)
14日: 歌声喫茶(シンセサイザー)
21日: 歌声喫茶(ハーモニカ)
28日: 歌声喫茶(アコーディオン)
時間: 13時30分~15時30分
参加費: 五百円(ドリンク・菓子付)
市原市発行いちホ: 25ポイント付与
お問い合わせ: つるまいホープラザ
住所: 市原市鶴舞303
電話: 0436(88)4001

認知症見立て塾!

上野先生



今回は抗不安薬、睡眠導入剤に関して説明しましょう。文字通り、不安を改善したり、睡眠を改善する作用を持つ薬剤です。ある報告によれば、人口の数%に処方されていると言われるほど、数多くの人に処方されています。その多くはいわゆるベンゾジアゼピン系の薬剤になります。とても有効性が高いのですが、その反面、通常の処方量、比較的短期間の内服で、簡単に依存を生じてしまうので注意が必要です。

身体的にも、精神的にもリラックスさせて、不安を改善し、睡眠を改善します。若い頃にはこうした抗不安薬、睡眠導入剤も大きな問題を起こさないことが多いのですが、高齢化に伴う身体機能の低下、筋力の低下に伴い、ふらつきや転倒の原因になります。また、意識レベルを低下させるため、せん妄状態を生じることがあります。せん妄状態を生じると認知機能が低下し、さらに幻覚や妄想、興奮状態などの精神症状を生じることがあります。せん妄状態は特に夜間に生じることが多く、精神的な不安定をもたらすため、不眠になります。睡眠導入剤や抗不安薬によって、かえって夜間不眠を生じてしまうことがあるのです。

高齢になって急に副作用が顕在化することが多いのですが、その依存性の強さから簡単にはやめられません。長期間内服して急にやめると、離脱症状が出現することがあります。離脱症状は薬効成分が急に体から失われることによって生じます。不安が強まり、イライラしたり、振戦が認められたり、さまざまな自律神経症状、せん妄状態などが生じることがあります。離脱症状を他の薬剤でコントロールしながら、ゆっくりと減量する必要があります。次回も抗不安薬、睡眠導入剤に関して詳しく説明しましょう。

編集後記

前回は12月に編集後記を書きました。あっという間に5月編集後記です。そりゃ気づけば私も45歳働 き盛りで脂がのって参りました(笑)。心身の状態にもよりますが、可能な限り仕事ができたらと思う今日この頃です。

皆さんは健康のために何かやっていることはございますか? 私は、健康診断が終わると毎回運動をするよう言われているのですが、なかなか継続できずにいるところ。1日5分からでも良いとのことなので、簡単なストレッチや体操がなかなか、通勤を自転車とか色々と考えは浮かぶのですが...

そんな風に考えていると、なかなか運動を継続できない私にとっては、仕事中に皆さんにこき使われることは、身体のためにも良いことなのではないかと思ふようになってきました(笑)。45歳になりましたので、日頃から身体を動かすことを心掛け、健康を意識しながら末永く仕事ができるよう頑張りたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

三好 佑弘

5月の行事予定

《行事》
8日 誕生会

